

様式第9号(第32条関係)

1	年 月 日					
	久米島町消防本部消防長 様					
住 所						
職 業 (電話番号)						
氏 名 ㊞						
不 動 産 り 災 申 告 書						
2	り災物件と申告者との関係		り災物件の所在地			
	所有者・管理者・占有者		久米島町字〇〇番地			
3	建 築 ・ 購 入 ・ 年 月		建築又は購入金額			
	推 定 ・ 記 録 ・ 記 憶		推 定 ・ 記 録 ・ 記 憶			
	年 月		坪当たりの金額円	総 金 額		
4	取 得 後 の 経 過					
	修繕・改築	年 月	修繕・改築した箇所	修繕・改築に要した金額		
				(円)		
	増築	年 月	増築の概要	増築面積	増築に要した金額	
			m ²	(円)		
5	り 災 前 の 建 築 物 詳 細					
	建物用途	屋 根	外 壁	階 数	延面積	居 住 者 内 訳
						世 帯 数 人 数
6	建 物 以 外 の り 災 状 況					
	り 災 物 件 名	り 災 の 別	数量又は面積	経 過 年 数	時 価 に よ る 損 害 見 積 額	
		焼・消・他				
		焼・消・他				
7	火 災 保 険 の 契 約					
	契 約 会 社 名	契 約 年 月 日	保 険 金 額			

(裏)

【記 載 要 領】

(1の欄について)

㊦のところは、必ず押印してください、印鑑のない場合は、左手の人差し指による指印をしてください。

(2の欄について)

り災物件と関係者との関係欄は、あてはまるものを○で囲んでください。

(3の欄について)

各欄の記入にあたって、それが推定によるものか、記憶に基づくものなのか、あるいは帳簿や契約書などの記録によって明らかなものであるか、いずれかによってあてはまるものを○で囲んでください、総金額とは、り災した建物の総計金額のことです。

(4の欄について)

建物を取得してからり災するまでの間に、修繕又は改築した箇所を具体的に書いてください。

(5の欄について)

建物用途の欄は、住宅、店舗、倉庫、物置、作業場又は工場のように使用されている用途を記入してください。坪を平方メートルであらわす場合は3.3倍してください。

(6の欄について)

- 1 り災物件の欄は、塀の類、庭木の類、看板など、り災したものを記入してください。
- 2 り災別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。なお、焼、消、他の意味は次のとおりです。
 - (1) 焼・・・燃えたもの、熱で侵されたもの
 - (2) 消・・・消火するために壊れたもの、汚れたものなど
 - (3) 他・・・煙で汚れたもの、運び出すとき落として壊れたもの、避難するとき壊れたものなど

備 考

- (1) この申告書は、り災した日から起算して4日以内に提出してください。
- (2) この調査書は、建物1棟について1枚を使用してください。